

**NIDEC グリーンボンド レポート**  
 (日本電産株式会社第9回、第10回、第11回無担保社債<sup>(注)</sup>)

### 1. 資金充当状況レポート (2023年3月末時点)

2019年11月28日に発行した日本電産株式会社第9回、第10回、第11回無担保社債(社債間限定同順位特約付)(グリーンボンド)<sup>(注)</sup>(以下、円建てグリーンボンドという。)による調達資金の適格プロジェクトへの充当状況は以下の通りです。

#### 適格クライテリア

電気自動車向けトラクションモータの製造に関連する設備投資及び研究開発費

(単位：億円)

項目	金額
調達額	1,000
資金充当額 <sup>※1</sup>	689
未充当残高 <sup>※2</sup>	311

※1 適格クライテリアを満たすプロジェクト全体への資金充当額(総額918億円)のうち、円建てグリーンボンドによる調達資金見合いの金額

※2 未充当残高については、同額を現金及び現金同等物にて管理

### 2. インパクト・レポート

環境改善効果に関連する各種指標の状況は以下の通りです。

- ・製造したトラクションモータシステム(E-Axle)の年間販売台数

(単位：台)

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	合計
48,700	83,273	226,248	337,844	696,065

- ・トラクションモータシステム(E-Axle)導入によるCO<sub>2</sub>排出削減量<sup>※3</sup>

712,023 t-CO<sub>2</sub>/年

※3 電気自動車が走行する場合に想定されるCO<sub>2</sub>排出量と、ガソリン車が走行する場合に想定されるCO<sub>2</sub>排出量とを比較し、その差分をCO<sub>2</sub>排出削減量として算定

### 3. 第三者評価機関におけるアニュアルレビュー

Sustainalyticsによるアニュアルレビューの結果、適格プロジェクトが当社のグリーンボンドフレームワークで定められた調達資金の用途及びレポートの基準に適合していることが確認されました。

レビュー結果の詳細につきましては、Sustainalyticsのウェブサイトをご参照ください。

[https://mstar-sustops-cdn-mainwebsite-s3.s3.amazonaws.com/docs/default-source/spos/nidec-corporation-green-bonds-2019-and-green-bond-2021-annual-review-\(2023\)-japanese.pdf?sfvrsn=e0481162\\_1](https://mstar-sustops-cdn-mainwebsite-s3.s3.amazonaws.com/docs/default-source/spos/nidec-corporation-green-bonds-2019-and-green-bond-2021-annual-review-(2023)-japanese.pdf?sfvrsn=e0481162_1)

(注) 2023年4月に日本電産株式会社は、社名をニデック株式会社に変更しております。

第9回無担保社債500億円は、2022年11月28日に償還済みです。

以上